

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
原始	-7000(縄文時代)			
	-400(縄文時代)			
古墳・飛鳥時代	前1世紀(弥生時代)	・近畿まで稲作が北進する		
	3世紀(弥生時代)	・稲作の北進 本州北端(青森)まで		
	239(3世紀)	・邪馬台国卑弥呼[親魏倭王]の称号を受ける		
	300(4世紀頃)			
	500(6世紀当初)			
	645(大化元年)	・大化の改新		
	646(大化2年)	・班田収授の法を制定		
		・公地公民制を宣言 ・租・庸・調を定める		
	680(天武9年)			
	694(持統8年)	・藤原京に遷都		
	701(大宝元年)	・大宝律令		
	702(大宝2年)			
	703(大宝3年)		・引田祖父、武藏守に任じられる(武藏守の初見)	
	708(和銅元年)		・秩父郡、自然銅を献上	
奈良時代	710(和銅3年)	・平城京に遷都		
	715(霊亀元年)		・武藏など板東6カ国の富民1000戸を陸奥国に移住させる	
	716(霊亀2年)		・下総・駿河など7カ国の高句麗人1799人を武藏国に移し、高麗郡をおく	
	722(養老6年)	・墾田100万町歩の開墾を計画する		
	723(養老7年)	・墾田の開墾をすすめ、用益の年限をきめる(三世一身法)		
	741(天平13年)			
	743(天平15年)	・墾田を私財とする事を許す(墾田永世私有令)		
	746(天平18年)			
	757(天平宝字元年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	758(天平宝字2年)		・渡来した新羅人74人を武蔵に移し、新羅郡をおく	
	765(天平神護元年)	・寺院以外の墾田開発を禁止		
	768(神護景雲2年)			
	781(天応元年)			
	784(延暦3年)	・長岡京に遷都		
	788(延暦7年)		・板東の兵士5万人余を陸奥国多賀城に派遣	
平安時代	794(延暦13年)	・平安京に遷都		
	796(延暦15年)		・武蔵など8カ国の民9000人を陸奥に移す	
	800(延暦19年)			
	802(延暦21年)			
	821(弘仁12年)	・空海、満濃池を作る		
	830(天長7年)		・武蔵国の空閑地220町を勅旨田とする	
	834(承和元年)			
	835(承和2年)			
	902(延喜2年)	・延喜の荘園整理令		
	927(延長5年)	・『延喜式』完成		
	939(天慶2年)		・平将門、下総国にあって新皇を称す	
	940(天慶3年)			
	999(長保元年)			
	平安時代	・平安中期の耕地面積862,767町		・武蔵国:耕地35,574町(東京都も含む)
	1017(寛仁元年)	・藤原道長が太政大臣となる		
	1032(長元5年)			
	1045(寛徳2年)	・寛徳の荘園整理令		
	1055(天喜3年)			
1062(康平5年)	・前九年の役平定(安部氏亡ぶ)			
1069(延久元年)	・延久の荘園整理令			
1083(永保3年)				
1086(応徳3年)	・白河上皇、院政を始める			
1087(寛治元年)	・後三年の役平定			
1156(保元元年)	・保元の乱			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1159(平治元年)	・平治の乱		
	1160(永暦元年)			
	1167(仁安2年)	・平清盛、太政大臣となる		
	1180(治承4年)			
鎌倉時代	1183(寿永2年)			
	1185(文治元年)	・守護、地頭を設置		
	1186(文治2年)			
	1192(建久3年)	・源頼朝、征夷大将軍となる		
	1203(建仁3年)			
	1207(承元元年)		・武蔵守北条時房、武蔵国内の荒野開発を命じられる	
	1221(承久3年)	・承久の乱	・北条泰時、武蔵武士らを率いて京に出発する(承久の乱)	
	1232(貞永元年)	・北条泰時、関東御成敗式目(貞永式目)制定	・幕府、樽沼堤修築を地頭に命じる	
	1241(仁治2年)		・幕府、武蔵野の水田開発のことを議す	・武蔵野開墾を定める
	1274(文永11年)	・文永の役[蒙古襲来]		
	1281(弘安4年)	・弘安の役[蒙古襲来]		
	1297(永仁5年)	・永仁の徳政令発布		
1333(元弘3年)	・鎌倉幕府滅亡			
室町時代	1334(建武元年)	・建武の中興		
	1336(建武3年)	・後醍醐天皇、吉野に移る(南北朝分裂)		
	1338(延元3年)	・足利尊氏、征夷大将軍となる		
	1368(応安元年)	・足利義満、征夷大将軍となる		
	1392(明德3年)	・南北朝の合一		
	1428(正長元年)	・正長の土一揆		
	1457(長祿元年)		・太田資長(道灌)が江戸城を取り立てる	
	1467(応仁元年)	・応仁の乱起こる		
	1488(長享2年)	・加賀一向一揆		
	1498(明応7年)			
	室町時代	・室町期の耕地面積854,791町		・武蔵国:耕地36,191町(東京都も含む)
1501(文亀元年)				

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
代	1506(永正3年)			
	1526(大永6年)			
	1543(天文12年)	・種子島に鉄砲伝来		
	1553(天文22年)			
	1554(天文23年)			
	1560(永禄3年)			
	1567(永禄10年)		・鉢形城主北条氏邦、榛沢郡下の開墾を命じる	
	1570(元亀元年)			
	1572(元亀3年)			
	1573(天正元年)	・室町幕府滅びる		
安土・桃山時代	1574(天正2年)			・熊野西堤
	1578(天正6年)		・北条氏、比企郡三保谷郷を検地	
	1581(天正9年)			
	1582(天正10年)	・本能寺の変 ・太閤検地始まる(～'98)		
	1585(天正13年)	・豊臣秀吉、関白となる		
	1588(天正16年)	・刀狩、封建的身分制、兵農分離		
	1589(天正17年)			
	1590(天正18年)		・徳川家康、江戸城入城	
	1592(文禄元年)			・川俣川口間の水路を改修(北埼玉郡)*5
	1594(文禄2年)		・利根川の会の川通りを川俣で締め切る	・会の川堤を築き、浅間川を通り旧渡瀬川(大日川)に合流
	1596(慶長元年)			
	1597(慶長2年)			
	1598(慶長3年)			
	1599(慶長4年)			
	1600(慶長5年)	・関ヶ原の戦い		・伊奈忠次、江袋溜井造成*6
	1601(慶長6年)			
	1602(慶長7年)			・玉井堰、奈良堰ができる
	1603(慶長8年)	・徳川家康、征夷大將軍に任命され、江戸幕府を開く		
	1604(慶長9年)		・伊奈忠次、備前渠を開削	・備前渠(仁手堰)(児玉・大里郡、灌漑面積81,000石)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1605 (慶長10年)			
	1606 (慶長11年)			
	1607 (慶長12年)			
	1608 (慶長13年)			
	1609 (慶長14年)			
	1610 (慶長15年)			
	1611 (慶長16年)			
	1612 (慶長17年)			
	1613 (慶長18年)			
	1614 (慶長19年)	・大阪冬の陣		
	1615 (元和元年)	・大阪夏の陣 ・武家諸法度、禁中並公家諸法度を定める		
	1616 (元和2年)		・幕府、利根川筋の川俣・栗橋などを定船場と定める	
	1617 (元和3年)			
	1618 (元和4年)			
	1619 (元和5年)			
	1620 (元和6年)			
	1621 (元和7年)		・伊奈忠治、新川通や赤堀川を開削	・幕命により新川通りと赤堀川の疎通をはかり、利根川の河道を渡良瀬川に結ぶ
	1622 (元和8年)			
	1623 (元和9年)			
	1624 (寛永元年)			・寛永年間: 葛西用水(児玉・大里郡)*5*6
	1625 (寛永2年)			
	1626 (寛永3年)			
	1627 (寛永4年)			
	1628 (寛永5年)		・岩槻藩領村々で総検地(～'30)	・岩槻市釣上新田の伝右衛門は、新田開発のため伝右川を開削*6
	1629 (寛永6年)		・伊奈忠治、荒川の瀬替えを実施、八丁堤を築き、見沼を溜井とする	・尾間木村(浦和市)の見沼を締切り八丁堤を築く、このころ伊奈忠治、備前堤を築造、荒川を入間川筋に瀬替*6
	1630 (寛永7年)			
	1631 (寛永8年)			
	1632 (寛永9年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1633(寛永10年)			
	1634(寛永11年)			
	1635(寛永12年)			
	1636(寛永13年)			
	1637(寛永14年)			
	1638(寛永15年)			
	1639(寛永16年)	・鎖国令		
	1640(寛永17年)			
	1641(寛永18年)		・この年までに伊奈忠治、江戸川を開削	
	1642(寛永19年)			
	1643(寛永20年)	・田畑永代売買禁止令		・松伏溜井開発
	1644(正保元年)			
	1645(正保2年)			
	1646(正保3年)			
	1647(正保4年)			
	1648(慶安元年)			
	1649(慶安2年)	・地方五役5人組制度		
	1650(慶安3年)			
	江戸時代前期			・岩槻藩12万石、忍藩8万石、川越藩6万石、関宿藩5万石
	1651(慶安4年)			
	1652(承応元年)			
	1653(承応2年)	・幕府、玉川上水開削を許し、費用を与える	・川越藩主松平信綱、野火止新田を開く	
	1654(承応3年)		・この年、赤堀川を再掘、利根川を鬼怒川に付け替える	
	1655(明暦元年)		・この頃、川越藩、安松金右衛門に命じ野火止用水を開削	・玉川上水を分け野火止用水を開削
	1656(明暦2年)			
	1657(明暦3年)			
	1658(万治元年)			
	1659(万治2年)			
	1660(万治3年)		・関東郡代伊奈忠克、葛西用水を開削	・伊奈忠克、本川俣で利根川の水を導入し、幸手領用水路を開設*7 ・葛西用水路完成す*2

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1661(寛文元年)			
	1662(寛文2年)		・この年、野火止用水を宗岡村まで引き、いろは樋管できる	・いろは樋管を構築
	1663(寛文3年)			
	1664(寛文4年)			
	1665(寛文5年)			
	1666(寛文6年)	・山川掟の発令		・利根川に稲子坝(羽生領用水)を開設*6
	1667(寛文7年)			
	1668(寛文8年)			
	1669(寛文9年)			
	1670(寛文10年)			
	1671(寛文11年)			
	1672(寛文12年)			
	1673(延宝元年)			
	1674(延宝2年)	・分地制限法		
	1675(延宝3年)		・この年、江戸町人加田屋助右衛門、足立郡片柳に入江新田を開発	・見沼に新田を開く。伊奈氏、二郷半沼開発のため大場川と木売落としを開設*6
	1676(延宝4年)			・大囲堤完成
	1677(延宝5年)			
	1678(延宝6年)			
	1679(延宝7年)			
	1680(延宝8年)			
	1681(天和元年)			
	1682(天和2年)			
	1683(天和3年)			
	1684(貞享元年)	・河村瑞賢、淀川下流の治水事業に着手(~'85)		
	1685(貞享2年)			・備前堀を改修
	1686(貞享3年)			
	1687(貞享4年)	・田畑永代売買禁止を再令する		
	1688(元禄元年)			
	1689(元禄2年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1690(元禄3年)			
	1691(元禄4年)			
	1692(元禄5年)			
	1693(元禄6年)			
	1694(元禄7年)			・川越藩、三富新田の開発を命じる(～'96)*6
	1695(元禄8年)			
	1696(元禄9年)	・宮崎安貞「農業全書」刊	・川越藩、三富新田を開発	
	1697(元禄10年)		・元禄の地方直し(元禄検地)	
	1698(元禄11元年)			
	1699(元禄12年)			
	1700(元禄13年)			
	1701(元禄14年)			
	1702(元禄15年)			
	1703(元禄16年)			
	1704(宝永元年)	・大和川の付替工事開始		
	1705(宝永2年)	・大和川旧河道新田開発		
	1706(宝永3年)			
	1707(宝永4年)	・富士山噴火、宝永山できる	・11.23 富士山噴火、関東降灰	
	1708(宝永5年)	・貝原益軒『大和本草』		
	1709(宝永6年)	・新井白石を登用する		
	1710(宝永7年)			
	1711(正徳元年)			
	1712(正徳2年)			
	1713(正徳3年)			
	1714(正徳4年)			
	1715(正徳5年)			
	1716(享保元年)	・徳川吉宗、第8代将軍となる		
	1717(享保2年)			
	1718(享保3年)			
	1719(享保4年)		・この年、葛西用水の上川俣村に元坎を設け、幸手領用水を開く	・利根川筋上川俣に葛西用水元坎を開設*6 ・南方用水(幸手領用水)

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
江戸時代	1720(享保5年)			
	1721(享保6年)	・目安箱の設置		
	1722(享保7年)	・新田開発の奨励		
	1723(享保8年)			
	1724(享保9年)			
	1725(享保10年)			
	1726(享保11年)	・新田検地条目の制定		
	1727(享保12年)		・見沼溜井の開発が始まる(翌年2月完成)	・見沼溜井新田・見沼代用水(児玉・大里郡)*5 ・深作沼、鶴巻沼の干拓はじまる
	1728(享保13年)			・榮山伏(越)樋と瓦葺水樋*2 ・黒沼、笠原沼、鴻沼などの干拓が始まる*6
	1729(享保14年)			・井沢弥惣兵衛為永、葛西一帯の排水を改良するため、那珂川を開削*6 ・忍藩、見沼代用水灌漑新田水防のため、上中条堤から今井村まで四方寺堤を築堤*6
	1730(享保15年)			
	1731(享保16年)		・見沼通船堀完成	・見沼代用水路の通船堀の閘門が完成 ・高沼用排水完成
	1732(享保17年)	・山陽・南海・西海・畿内蝗害のため大飢饉		
	1733(享保18年)			
	1734(享保19年)			
	1735(享保20年)	・幕府、米価下落を防ぐため最低価格を決める		
	1736(元文元年)			
	1737(元文2年)			
	1738(元文3年)			
	1739(元文4年)			
	1740(元文5年)			
	1741(寛保元年)			
	1742(寛保2年)		・雨が続き8月初めにかけて未曾有の大洪水、幕府、諸藩に堤防修理を命じる	
	1743(寛保3年)			
1744(延享元年)				

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1745(延享2年)			
	1746(延享3年)			
	1747(延享4年)			
	1748(寛延元年)			
	1749(寛延2年)	・定免制を全面的に施行		
	1750(寛延3年)			
	江戸時代中頃	・江戸中期の耕地面積:田1,695,923町、畑1,417,074町、計3,013,546町		・武蔵国:田64,590町、畑137,278町、計201,868町(東京都も含む)
	1751(宝暦元年)		・入間郡南永井の名主ら、上総国から種いもを入手し甘藷栽培	
	1752(宝暦2年)			
	1753(宝暦3年)			
	1754(宝暦4年)			
	1755(宝暦5年)	・木曾川の治水工事完成		
	1756(宝暦6年)			
	1757(宝暦7年)			
	1758(宝暦8年)			
	1759(宝暦9年)			
	1760(宝暦10年)			
	1761(宝暦11年)			
	1762(宝暦12年)			
	1763(宝暦13年)			・黒浜沼排水のため新堀をもうける
	1764(明和元年)			
	1765(明和2年)			
	1766(明和3年)			
	1767(明和4年)			
	1768(明和5年)			
	1769(明和6年)			
	1770(明和7年)			
	1771(明和8年)			
	1772(安永元年)	・田沼意次、老中となる		
	1773(安永2年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1774 (安永3年)			
	1775 (安永4年)			
	1776 (安永5年)			
	1777 (安永6年)			
	1778 (安永7年)			
	1779 (安永8年)			
	1780 (安永9年)			
	1781 (天明元年)			
	1782 (天明2年)	<ul style="list-style-type: none"> ・下総印旛沼干拓に着手 ・瀬戸内・九州など大凶荒 		
	1783 (天明3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・浅間山大噴火 ・冷害のため諸国大飢饉 	<ul style="list-style-type: none"> ・7.5 浅間山大噴火、6～8月降灰、このため大被害 	
	1784 (天明4年)	<ul style="list-style-type: none"> ・この春夏諸国飢饉、農民流亡のため農村荒廃 		
	1785 (天明5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・奥羽飢饉 		
	1786 (天明6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・卜総手賀沼開発に着手するも、間もなく中止 ・老中田沼意次失脚 ・諸国大凶作 	<ul style="list-style-type: none"> ・大風雨、利根川・荒川筋洪水、権現堂川・元荒川筋でも破堤し被害大 	
	1787 (天明7年)	<ul style="list-style-type: none"> ・松平定信、老中就任 ・寛政の改革が始まる 		
	1788 (天明8年)			
	1789 (寛政元年)	<ul style="list-style-type: none"> ・困米の制を定める 		
	1790 (寛政2年)			
	1791 (寛政3年)			
	1792 (寛政4年)			
	1793 (寛政5年)			
	1794 (寛政6年)			
	1795 (寛政7年)			
	1796 (寛政8年)			
	1797 (寛政9年)			
	1798 (寛政10年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1799(寛政11年)			
	1800(寛政12年)	・伊能忠敬、蝦夷地を測量する		
	1801(享和元年)			
	1802(享和2年)		・県下洪水、権現堂堤・備前堤など決壊	
	1803(享和3年)			
	1804(文化元年)			
	1805(文化2年)			
	1806(文化3年)			
	1807(文化4年)			
	1808(文化5年)			
	1809(文化6年)			
	1810(文化7年)			
	1811(文化8年)			
	1812(文化9年)			
	1813(文化10年)			
	1814(文化11年)			
	1815(文化12年)			
	1816(文化13年)			
	1817(文化14年)	『農具便利論』		
	1818(文政元年)			
	1819(文政2年)			
	1820(文政3年)			
	1821(文政4年)	・伊能忠敬、『大日本沿海実測地図』完成		
	1822(文政5年)			
	1823(文政6年)			
	1824(文政7年)			
	1825(文政8年)			
	1826(文政9年)			
	1827(文政10年)			
	1828(文政11年)			
	1829(文政12年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1830(天保元年)			
	1831(天保2年)	・諸国石高を調査する		
	1832(天保3年)			
	1833(天保4年)	・この冬、風水害により奥羽・関東飢饉		
	1834(天保5年)	・諸国飢饉		
	1835(天保6年)			
	1836(天保7年)	・諸国飢饉、奥羽地方最も甚だしく死者10万人に及ぶ		
	1837(天保8年)	・大塩平八郎の乱 ・この春、諸国飢餓、餓死多数		
	1838(天保9年)			・利根川筋に上川俣塚を設置*6
	1839(天保10年)	・この年、奥羽飢饉、死者・流民多数		
	1840(天保11年)			
	1841(天保12年)	・天保改革はじまる		
	1842(天保13年)			
	1843(天保14年)	・印旛沼開墾開始		
	1844(弘化元年)	・印旛沼開墾中止		
	1845(弘化2年)			
	1846(弘化3年)			
	1847(弘化4年)	・信州大地震(善光寺地震)		
	1848(嘉永元年)			
	1849(嘉永2年)			
	1850(嘉永3年)			
	1851(嘉永4年)			
	1852(嘉永5年)			
	1853(嘉永6年)	・ペリー浦賀来航		
	1854(安政元年)	・日米和親条約		
	1855(安政2年)	・江戸大地震(安政の大地震)	・江戸大地震	
	1856(安政3年)			
	1857(安政4年)			
	1858(安政5年)	・日米修好通商条約		
	1859(安政6年)			・橋立用水(秩父郡、灌漑面積数十町)*5

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1860(万延元年)	・桜田門外の変		
	1861(文久元年)			
	1862(文久2年)			
	1863(文久3年)			
	1864(元治元年)	・禁門の変、第1次長州征伐		
	1865(慶応元年)			
	1866(慶応2年)	・薩長同盟、第2次長州征伐	・名栗谷から打ちこわし発生、武蔵国・上野国へ波及(武州一揆)	・赤間用水*2
	1867(慶応3年)	・大政奉還、王政復古宣言		
	1868(慶応4年)	・鳥羽・伏見の戦い(戊辰戦争起こる)		
	1868(明治元年)	・明治維新		
		・東京遷都		
	1869(明治2年)	・版籍奉還 ・開拓使設置		
	1870(明治3年)	・勸農局(翌年、開墾局に改称)を設ける		
		・戸籍法を定める		
	1871(明治4年)	・廃藩置県 ・田畑勝手作許可	・埼玉県庁を浦和に置く	
	1872(明治5年)	・田畑売買禁止の解除		
	1873(明治6年)	・徴兵令・地租改正条例を公布 ・内務省設置		
	1874(明治7年)	・北海道屯田兵制度を設ける		
	1875(明治8年)			
	1876(明治9年)			
		・地租軽減(地価の3%から2.5%に) ・西南戦争		
	1878(明治11年)			
	1879(明治12年)	・国営安積疏水猪苗代湖開墾事業に着工(~'82)		
	1880(明治13年)	・区町村会法制定施行		
		・農商務省設置		
	1881(明治14年)	・大日本農会創立		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
明治時代	1882(明治15年)	・日本銀行開業		
	1883(明治16年)		・高崎線上野・熊谷間が開通	
	1884(明治17年)		・秩父事件おこる	
	1885(明治18年)	・太政官制を廃止(内閣制度を樹立)	・東北線大宮駅開設	
	1886(明治19年)			
	1887(明治20年)	・石川県石川郡上安原村で石川式区画整理を開始		
	1888(明治21年)	・市制及び町村制を公布		
	1889(明治22年)	・大日本帝国憲法発布 ・東海道本線全通		
	1890(明治23年)	・水利組合条例・公有水面埋立法公布	・県下大洪水、利根川・荒川堤防多数決壊	
	1891(明治24年)	・濃尾大地震		
	1892(明治25年)			
		・耕地面積、田2,805,212ha、畑2,307,956ha、計5,113,168ha		・田69,676ha、畑99,378ha、計169,054ha
	1893(明治26年)			
	1894(明治27年)	・日清戦争(～'95)		
	1895(明治28年)			
	1896(明治29年)	・河川法制定		
	1897(明治30年)	・砂防法・森林法を公布		
	1898(明治31年)			
	1899(明治32年)	・耕地整理法公布		
	1900(明治33年)			
1901(明治34年)				
1902(明治35年)	・日英同盟成立 ・北海道土巧組合法公布			
1903(明治36年)			・鴻巣で短辺10間、長辺30間、1反区画の用排水分離による区画整理を実施(鴻巣方式)*6	
1904(明治37年)	・日露戦争(～'05)			
1905(明治38年)	・耕地整理法改正(灌漑排水の追加)			
1906(明治39年)				
1907(明治40年)	・耕地整理研究会(後の農業土木学会)発足		・川島領水利組合の用水路及び取水門*2	
1908(明治41年)				

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1909(明治42年)	・耕地整理法改正(開墾・地目変換を認め、耕地整理組合を法人化)		
	1910(明治43年)	・韓国併合	・利根川・荒川筋堤防決壊し大洪水、死者324人	
	1911(明治44年)			
大正時代	1912(大正元年)			
	1913(大正2年)	・北海道大冷害		
	1914(大正3年)	・第一次世界大戦勃発 ・耕地整理法改正(目的に埋立・干拓を追加)		
	1915(大正4年)			
	1916(大正5年)			
	1917(大正6年)	・米価高騰		
	1918(大正7年)	・富山県下で米騒動、以後1道3府32県に波及		
	1919(大正8年)	・都市計画法公布	・大落古利根川改修工事起工式	・13河川改修はじまる*6 ・大落古利根川水路改修事業着工(～'36)*6 ・元荒川水路改修事業着工(～'37)*6
	1920(大正9年)	・第1回国勢調査実施(総人口7698万人、内地5596万人)		・綾瀬川改修事業着工(～'27)*6 ・小山川改修事業着工(～'40)*6
	1921(大正10年)	・米穀法公布		・芝川改修事業着工(～'30)*6 ・福川改修事業着工(～'31)*6 ・河岸川改修事業着工(～'29)*6
	1922(大正11年)			
	1923(大正12年)	・関東大震災	・震災による東京からの避難者の救護所を北足立郡草加・川口・蕨に設置 ・秩父郡秩父町に秩父セメント株式会社創立	
	1924(大正13年)			
	1925(大正14年)	・普通選挙法(男子)公布		・青毛堀改修事業着工(～'30)*6 ・備前堀改修事業着工(～'30)*6 ・隼人堀改修事業着工(～'30)*6 ・大場川水路改修事業着工(～'33)*6
	1926(大正15年)	・自作農創設維持補助規則制定公布		・姫宮堀改修事業着工(～'30)*6 ・新方領堀水路改修事業着工(～'31)*6
	1926(昭和元年)			

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1927(昭和2年)	<ul style="list-style-type: none"> 金融恐慌起こり、休業銀行続出 丹後地震 		<ul style="list-style-type: none"> 大里用水の頭首工、水路新設事業着工(～'39)*6
	1928(昭和3年)	<ul style="list-style-type: none"> 普通選挙による最初の衆議院議員総選挙 		<ul style="list-style-type: none"> 羽生領用排水路改修事業着工(～'41)*6 児玉用水溜池新設水路改修事業着工(～'37)*6
	1929(昭和4年)	<ul style="list-style-type: none"> 世界的経済大恐慌 農業土木学会(後の農業農村工学会)創立 		<ul style="list-style-type: none"> 元荒川沿岸第1期事業着工(～'37)*6 入間北部第1地区溜池造成水路改修事業着工(～'35)*6
	1930(昭和5年)	<ul style="list-style-type: none"> 昭和恐慌 農業恐慌、農村の危機深刻化する 		<ul style="list-style-type: none"> 北川辺領水路改修事業着工(～'33)*6 荒川左岸水路改修事業着工(～'38)*6 山根池(新、22m)*2
	1931(昭和6年)	<ul style="list-style-type: none"> 満州事変起こる 北海道、東北に冷害、未曾有の大凶作 		<ul style="list-style-type: none"> 会の川水路改修事業着工(～'37)*6 入間庄第2地区水路改修事業着工(～'42)*6
	1932(昭和7年)	<ul style="list-style-type: none"> 第1次上海事変 5.15事件 時局匡救耕地関係農業土木事業発足 		<ul style="list-style-type: none"> 荒川左岸第2水路改修事業着工(～'37)*6 綾瀬川上流水路改修事業着工(～'34)*6 荒川右岸水路改修事業着工(～'37)*6
	1933(昭和8年)	<ul style="list-style-type: none"> 国際連盟脱退 米穀統制法公布 三陸地震大津波 		<ul style="list-style-type: none"> 幸手領水路改修事業着工(～'40)*6
	1934(昭和9年)	<ul style="list-style-type: none"> 満州国帝政実施(皇帝溥儀) 室戸台風 		
	1935(昭和10年)			<ul style="list-style-type: none"> 見沼代用水元坎水路改修事業着工(～'39)*6 妻沼町外3ヶ村水路改修事業着工(～'41)*6 大里用水路と頭首工・入間北部池*2
	1936(昭和11年)	<ul style="list-style-type: none"> 2.26事件 		<ul style="list-style-type: none"> 北河原用水水路改修事業着工(～'41)*6
	1937(昭和12年)	<ul style="list-style-type: none"> 廬溝橋事件(日中戦争開始) 		<ul style="list-style-type: none"> 九十川上流水路改修事業着工(～'43)*6 宮沢池(18m)*2
	1938(昭和13年)	<ul style="list-style-type: none"> 国家総動員法公布 農地調整法公布 		<ul style="list-style-type: none"> 見沼代用水水路改修事業着工(～'41)*6
	1939(昭和14年)	<ul style="list-style-type: none"> 第2次世界大戦はじまる 		<ul style="list-style-type: none"> 備前渠用水路改修事業着工(～'46)*6
	1940(昭和15年)	<ul style="list-style-type: none"> 米穀管理規則により統制 		<ul style="list-style-type: none"> 葛西用水水路改修事業着工(～'66)*6 藤治川水路改修事業着工(～'44)*6
	1941(昭和16年)	<ul style="list-style-type: none"> 農地開発法公布、農地開発営団設立 		<ul style="list-style-type: none"> 黒浜村外2ヶ村水路・改修事業着工(～'44)*6

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1941(昭和16年)	・太平洋戦争開始		・赤間川水路・改修事業着工(～'43)*6
	1942(昭和17年)	・食糧管理法公布(供出配給強化)		・二郷半領水路改修事業着工(～'45)*6 ・古谷村外2ヶ村揚水機改築事業着工(～'43)*6 ・寄居町外9ヶ村溜池新設事業着工(～'54)*6 ・寄居池(21m)*2
	1943(昭和18年)			・北川辺領排水機水路改修事業着工(～'46)*6 ・古隅田川水路改修事業着工(～'46)*6
	1944(昭和19年)			・神流川筋筋合口、頭首工水路改修事業着工(～'54)*6
	1945(昭和20年)	・広島、長崎に原爆投下 ・ポツダム宣言受諾、終戦 ・緊急開拓事業実施要領制定		・豊岡開墾建設事業着工(～'46)*6 ・松山開墾建設事業着工(～'47)*6 ・明戸開墾建設事業着工(～'47)*6 ・所沢開墾建設事業着工(～'46)*6 ・桶川開墾建設事業着工(～'46)*6 ・越ヶ谷開墾建設事業着工(～'46)*6
	1946(昭和21年)	・農地改革 ・自作農創設特別措置法制定 ・農地調整法改正 ・地方農地事務局設置		・二郷半領揚水機場新設(4ヶ所、～'51)*6 ・見沼水路改修事業着工(第2期、～'62)*6 ・大落古利根川水路改修事業着工(～'64)*6 ・児玉開墾建設事業着工(～'48)*6 ・三尻開墾建設事業着工(～'47)*6 ・狭山開墾建設事業着工(～'47)*6 ・深谷開墾建設事業着工(～'48)*6 ・鉢形開墾建設事業着工(～'51)*6
	1947(昭和22年)	・日本国憲法施行 ・農業協同組合法公布	・キャスリン台風、死者84人	・坂戸開墾建設事業着工(～'52) ・第一高萩開墾建設事業着工(～'47) ・櫛挽開墾建設事業着工(～'56)
	1948(昭和23年)	・建設省設置		・庄内領用水水路改修事業着工(～'50) ・川越市外19ヶ村水路改修事業着工(～'65) ・青柳金屋開墾建設事業着工(～'49) ・大井福原開墾建設事業着工(～'49) ・七本木開墾建設事業着工(～'50) ・本畠開墾建設事業着工(～'50) ・砂開墾建設事業着工(～'50) ・第二高萩開墾建設事業着工(～'52)
		・土地改良法公布		・南側用水改良事業着工(～'51)

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
昭和時代	1949(昭和24年)	・ドッジ勧告による均衡予算実施		・鶴ヶ島開墾建設事業着工(～'50) ・黒浜開墾建設事業着工(～'53) ・円良田池(20m)*2
	1950(昭和25年)	・朝鮮戦争勃発 ・国土総合開発法公布		・小鹿野用水改良事業着工(～'56) ・北川辺排水改良事業着工(～'62) ・女堀排水改良事業着工(～'71) ・三ヶ島開墾建設事業着工(～'54)
	1951(昭和26年)	・積雪寒冷地単作地帯振興臨時措置法公布		・古隅田排水改良事業着工(～'52) ・黒沼笠原沼用水改良事業着工(～'59) ・水富飯能開墾建設事業着工(～'53) ・金子開墾建設事業着工(～'53) ・所沢柳瀬開墾建設事業着工(～'58) ・寄居ダム(20m)*2
	1952(昭和27年)	・農地法公布		・秩父用水改良事業着工(～'58) ・騎西領用水改良事業着工(～'62) ・堀兼福原開墾建設事業着工(～'53)
	1953(昭和28年)	・北九州及び和歌山県に大水害	・全国総合開発のモデルとして荒川総合開発計画決まる	・古利根用排水改良事業着工(～'67) ・上唐沢排水改良事業着工(～'57) ・鴻沼排水改良事業着工(～'65) ・江戸川右岸用水改良事業着工(～'64)
	1954(昭和29年)			
	1955(昭和30年)	・愛知用水公団、農地開発機械公団設立		
	1956(昭和31年)			・吉見領排水改良事業着工(～'66)
	1957(昭和32年)	・八郎潟干拓事業開始		
	1958(昭和33年)			・羽生領用排水改良事業着工(～'73)
	1959(昭和34年)	・伊勢湾台風		・国営荒川中部農業水利事業着工(～'66)※ ・備前堀用水改良事業着工(～'65)
	1960(昭和35年)	・所得倍増計画 ・食糧増産対策事業から農業基盤整備事業に名称変え		・足立北部用排水改良事業着工(～'69)
	1961(昭和36年)	・農業基本法制定 ・水資源開発公団法公布(設立は'62) ・耕地面積、田3,414,000ha、畑2,719,000ha、計6,136,000ha		・田81,900ha、畑79,300ha、計161,200ha

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1962(昭和37年)			・水資源機構 利根導水路事業着工(～'67)※ ・本島排水改良事業着工(～'65)
	1963(昭和38年)	・団体営圃場整備事業の創設		・荒川中部用排水改良事業着工
	1964(昭和39年)	・東京オリンピック ・八郎潟大潟村誕生 ・改正河川法公布	・荒川取水堰が完成、武蔵水路通水式	・玉淀ダム完成※
	1965(昭和40年)		・第10回国勢調査で県人口300万人を突破	
	1966(昭和41年)	・土地改良長期計画(1次)		
	1967(昭和42年)	・公害対策基本法公布		・国営埼玉北部農業水利事業着工(～'80)※ ・木津内用水改良事業着工(～'79)
	1968(昭和43年)			・二郷半領用水改良事業着工(～'78) ・七間堀排水改良事業着工(～'70)
	1969(昭和44年)	・米の生産制限始まる(開田抑制措置) ・農業振興地域の整備に関する法律公布 ・農道舗装事業の創設		・豊里排水改良事業着工(～'72) ・新堀排水改良事業着工(～'74)
	1970(昭和45年)			
	1971(昭和46年)	・政府米の買入制限導入 ・沖縄返還 ・環境庁発足	・埼玉県自然保護条例公布	・北川辺領排水改良事業着工
	1972(昭和47年)	・土地改良法改正 ・農村基盤総合整備パイロット事業の創設		・神扇落排水改良事業着工(～'84) ・金子畑地帯総合土地改良事業着工
	1973(昭和48年)	・第一次石油ショック ・土地改良長期計画(2次)		・男沼排水改良事業着工(～'79) ・児玉用水改良事業着工(～'80) ・川島北部用水改良事業着工
	1974(昭和49年)	・国土利用長期計画法公布 ・国土庁発足		・川島南部用排水改良事業着工
	1975(昭和50年)			
	1976(昭和51年)	・土地改良法改正		・奈良川排水改良事業着工
	1977(昭和52年)		・県人口500万人突破	
	1978(昭和53年)	・農林省、農林水産省に省名変更		・水資源機構 埼玉合口二期事業着工(～'94)※ ・埼玉合口二期用水改良事業着工 ・本庄畑地帯総合土地改良事業着工

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
	1979(昭和54年)	・第二次石油ショック ・国営農地防災排水事業の創設		・木売落排水改良事業着工 ・上里南部畑地帯総合土地改良事業着工
	1980(昭和55年)		・関越自動車道の東松山・前橋間が開通	
	1981(昭和56年)	・食糧管理法の改正		
	1982(昭和57年)		・東北新幹線大宮・盛岡間が暫定開通	
	1983(昭和58年)	・土地改良長期計画(3次) ・日本海中部地震		
	1984(昭和59年)	・農業振興地域の整備に関する法律と土地改良法の改正 ・118品目の関税引き下げなど対外経済対策を決定		・神川東部畑地帯総合土地改良事業着工
	1985(昭和60年)			・道閉堀排水改良事業着工 ・九郷用排水改良事業着工 ・神川南部畑地帯総合土地改良事業着工
	1986(昭和61年)	・21世紀へ向けての農政の基本方向		
	1987(昭和62年)	・水田農業確立対策決定		
	1988(昭和63年)	・日米牛肉オレンジ問題、GATTでの紛争解決へ ・青函トンネル、瀬戸大橋開通		
	1989(平成元年)			
	1990(平成2年)			
	1991(平成3年)	・農業農村整備事業と事業名変わる		
	1992(平成4年)			・国営利根中央農業用水再編事業着工(～'03)※ ・水資源機構 利根中央事業着工(～'01)※ ・水資源機構 利根大堰施設緊急改築事業着工(～'97)※
	1993(平成5年)	・環境基本法案決定 ・北日本中心に大冷害、作況指数74、冷害対策として米の緊急輸入		
	1994(平成6年)	・ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策大綱を決定		・国営大里農地防災事業着工(～'06)※
	1995(平成7年)	・阪神・淡路大震災		
	1996(平成8年)			
	1997(平成9年)	・環境影響評価法(環境アセス法)公布		
	1998(平成10年)	・中央省庁等改革基本法成立		

時代	西暦(和暦)	全国の歴史	埼玉県の歴史	埼玉県の水土整備の歴史
平成時代	1999(平成11年)	・食料・農業・農村基本法成立		
	2000(平成12年)	・食料・農業・農村基本計画閣議決定		
	2001(平成13年)			
	2002(平成14年)			
	2003(平成15年)		・さいたま市が政令指定都市に移行	
	2004(平成16年)	・中越地震		・国営神流川沿岸農業水利事業着工※
	2005(平成17年)			
		・耕地面積、2,556,000ha、畑2,136,000ha、計4,692,000ha		・田47,100ha、畑37,700ha、計84,800ha
	2006(平成18年)			
	2007(平成19年)	・中越沖地震		
	2008(平成20年)	・岩手・宮城内陸地震		
	2009(平成21年)			
	2010(平成22年)			
2011(平成23年)	・東日本大震災 3.11 東北地方太平洋沖地震(死者・不明者18,617人(H24.11.14警察庁)、津波による農地の流失・冠水等被害推定面積23,600ha(H23.3.29農林水産省))			
2012(平成24年)				
2013(平成25年)				

<参考文献>

- *1 「疏水百選」(2006年)(全国土地改良事業団体連合会)
- *2 「日本水利施設進展の研究」(1958年)(牧 隆泰著、土木雑誌社)
- *3 「明治前日本土木史」(1956年)(日本学術振興会、日本学士院日本科学史刊行会)
- *4 「農業土木史」(1979年)((社)農業土木学会)
- *5 「明治以前日本土木史」(1936年)(土木学会編、岩波書店)
- *6 「利根川水系農業水利誌」(1987年)(農林水産省関東農政局利根川水系農業水利調査事務所編集、(社)農業土木学会発行)

※ 「各地方農政局ホームページ」等より抜粋

なお、「水土整備の歴史」欄で無印の事業等は「埼玉の土地改良」(1977年)より抜粋

また、埼玉県の歴史は「埼玉県の歴史」(1999年)(山川出版社)より抜粋